

磐城時報

第九廿夕 日刊
編輯部 磐城郡平町南町四丁目
印刷部 磐城郡平町南町四丁目
電話 一四三〇
代印部 磐城郡平町南町四丁目
電話 一四三〇
代印部 磐城郡平町南町四丁目
電話 一四三〇

新米出廻りと共に

景氣回復の兆

今が不況の最高潮

平町の商業界は唯一の顧客とすくも営業を持続してゐるやうな
る常磐炭礦が労働争議やそのものも少なくない模様でこの分
他被災事變が相次いで襲來したでゆけば今年末には閉鎖せねば
ため極度に疲弊し又農村方面はならぬ商店もあるではないかと
米商價漸次低落した、中産階級ははれてゐるが、昨今農村は新
級以下は日用品の購入にも事欠米出廻り幾分か懐中が暖まつて
くといふ悲惨な状態にたかれ一來たので平町の商界も幾分活氣
方石城七瀬も不漁続きなため文を呈して來たから不況も今がそ
字通り沈滞し中流以上の商店は最高潮として漸次景氣挽回の
欠損に欠損で一工面しながら辛兆を呈して來た。

浴場荒しの賊

吹の湯で捕はる

刑事連と大格闘 平署近來の大獲物

双葉郡木戸村大字下小端七十一 大字高野中の湯事高秋忠太郎方
番地生れ當時住所不定無職窃盜に仙臺市大町通り鐵道員遠藤長
前科五犯齋藤三郎(三九)は窃盜之助(二八)と偽稱して投宿二十
罪で三年の刑をうけ本年九月十八日午前五時頃同家客人の時計
四日福島刑務所を出獄したか、衣類百五十圓を窃取逃走したの
其後各地を無職で徘徊しその間を知つた平署では前記四倉管内
去る十月二十一日午前四時頃双の賊と同一犯人と目星をつけ犯
葉郡大久村旅人宿業兼湯場佐藤人の立廻り先きを警戒し殊に湯
春市方に平町新田町一七一鐵道屋に出没する事に注意し湯本町
員天野長吾(三五)と偽名して投方面の吹の湯、姥の湯等に對し
宿し家人の隙を見て同家の客かては水も洩らさぬ手配をなし二
ら現金十三圓及び衣類二十數点十八日午前十時頃平署森、二瓶
を窃取逃走し其後石城郡箕輪村の兩刑事が吹の湯に至り犯人が

町營火葬場

けふ委員會

平町多年の懸案であつた町營火
葬場設置は過般の平町會で滿場
一致可決し之が經費五千八百余
圓を計上した、平町當局では委
員と共に同町大館佐川重善氏所
有にかゝる六百坪の用地買収を
了し着々工事に對して計劃をす
すめてゐる、二十九日は午後一
時から平町役場に委員會を開き
右六百坪内の各種建物の區別に
ついて協議を行つたが、火葬爐
は大體最初の豫定通り東京博善
式火葬爐に決定する筈で之は最
も新式のものであるといふから

在郷軍人紀念日

二ツ屋山に觀楓行軍

平在郷軍人分會の催はし

來月三日は日本に於ける在郷軍行ふ等である、平町の會員は約
八會の創設紀念日なので全國に四百名に之が具體的打合せのた
まひて紀念の式が行はれる筈で二十九日午後二時から平町在
郷軍人分會で當郷軍人分會長山崎清三氏宅に幹
事、平町在郷軍人分會で當郷軍人分會長山崎清三、花澤文庫
十一日午前九時から松ヶ岡公園で式部會を開き山崎清三、花澤文庫
十一日午前九時から松ヶ岡公園で式部會を開き山崎清三、花澤文庫
十一日午前九時から松ヶ岡公園で式部會を開き山崎清三、花澤文庫

秋刀魚で

濱通り活況

秋刀魚群はいよゝ數日前から
本縣四倉より原釜の沖合三十カ
イリ乃至四十カイリに來遊した
ので各濱より宮城、岩手方面に
出動中の大型發動機漁船も引揚
げて出漁し初めたが一隻一萬尾
から三萬尾の漁獲あり毎日小名
濱、江名、四倉各濱に五萬乃至
十萬尾の水揚げあり各濱活氣を呈
して來た、相場も一尾水揚二錢
五厘に下落し平地方で三錢から
四錢で秋刀魚を喜ばせてゐる。

駐在所前の井戸に

老婆の溺死体

二日目に浮き上る
酒一升をのんで歸途に遭難
學問村大字薄磯字北町鈴木木つねで約一升の酒をのんで歸途につ
(二)は去る二十六日江名町大
字仲の作の娘の所に行き同日歸
宅したが、薄磯の實家に戻らな
ものであらう。

無錢で投宿し

財布を落したと偽る

双葉郡津島村大字南津島字下冷事部長、猪狩刑事出張本人を調
田當時住所不定無職三瓶(二)は二八日夜湯本町旅館勇圓の出所其他を調べたのに遂に
八)は二十八日夜湯本町旅館勇圓の出所其他を調べたのに遂に
屋に投宿し翌朝勘定になつた處
無一文と投宿した事を自白した
ので目下余罪調査中である。

自動車業總會

調査終了

管内の自動車業組合定時總會
は廿六日午後二時から平署樓上
に開き猪狩署長から約井分に亘
り自動車營業に就て訓示があつ
た後渡邊部長から事故防止その
他十七項に分ち訓示あり次いで
左の諸件を討議し五時散會した
▲豫算決算の件 ▲規約一部變
更の件 ▲役員改選の件

土地賃賃價格

調査終了

地租制度に關する事業として
實に明治初年に行はれたる大改
正以來の大事業と云はれた土地
賃賃價格調査に關しては平稅務
署に於て去る月二十八日調査委
員會を開會し會長山崎與三郎氏
以下三十四名の委員により稅務
署當局の調査資料に基づき夫々
署當局の調査資料に基づき夫々
署當局の調査資料に基づき夫々

田	一四三〇三二筆
畑	一四一、七二六
宅	二四、二二五
山	七二、一一〇
原	二二、二七六
沼	一〇八
池	三七五
雜地	八八
總計	四〇六、九四〇

寒さに是非

毛糸各種
新荷着
手編用に防寒具用にイヨク
需用が激増してまゐりました
是非御用命を
平町三丁目
三井呉服店
電話三十八番

普波家の

進行式

四倉町新町漁業家菅波末吉氏は
近頃於ける漁業家にして現に
氏の經營するもの漁船十艘にし
て本年の如きは各船共通例以上
の豊漁を見又々本月廿六日新造
第一船荷丸を建造して進水式
を行ひ其れに用ゆる網は通常の
アグリ網なるも此程同町新町網
大工小港由太郎氏に現アグリ網
を改造せんと遠く静岡、仙臺以
外の新造船荷丸に用ふる事と
なり改良網も此程完成し本月二
十六日菅波、小港兩氏宅で進水
式を行ひ關係者一同を招き盛大
な進水祝賀會を行つた。

セメント社祭

四倉
町磐城セメント會社の鎮座祭は
警備管内の東北六縣四十四署の
十一月二日、三日の兩日執行の
筈で余興各種あると。

長途騎乗

榊田氏の通信

(第二信) 相州板橋にて

廿六日午前八時相州板橋出...

讀者と記者欄

(問) 昨年五月或家に縁づいた...

牛肉大投げ賣り

並肉 百々 金三十銭
上肉 同 金五十銭
ロース 同 金七十銭
ヒレ 同 金九十銭

平町停車場前(平劇場入口)
深谷牛肉店
電話五二四番

沼津にて

廿七日午前八時相州板橋出...

病床呻吟抄

(やめるA子へ)

となり、且迷惑を来すであり...

高久病院

内科、外科、耳鼻咽喉科、花柳病科
院長 高久 忠
平町 電話一三五

磐城病院

内科、外科、婦人科、小児科、花柳病科
平町 電話一四番

拜啓此度近火ノ際ハ早速御馳付被下御...



君はい、型の洋服を求めら...

東京の二越來る
平町住吉屋旅館本店に於て
十一月五日、六日の二日間(午後五時より)

印刷物は 加納活版所
電話 九〇四 番

名優豪快太陽篇の提供
八ツ子
時來り
野郎
鳴門秘帖